

大阪湾の磯の生き物観察シート

No.3 よく見られるヤドカリ

大阪湾の磯には数種類のヤドカリがいます。その多くは右のハサミが大きいホンヤドカリの仲間です。



ホンヤドカリ（甲長 1 cm）



ケアシホンヤドカリ（甲長 1.2 cm）

岬町の長崎海岸などでよく見られる種類です。ホンヤドカリの脚は^{あし}緑褐色で先端の節の中央が白いのに対して、ケアシホンヤドカリの脚は緑色に濃い斑点^{はんてん}が入り、赤い触角^{しょっかく}が目立ちます。



ケブカヒメヨコバサミ



ケブカヒメヨコバサミ（甲長 1.5 cm）

ケブカヒメヨコバサミは左右のハサミが同じくらいです。一番の特徴は、長い眼の眼柄が、濃い茶色と白の縦縞^{たてじま}になっていることです。

このほかにも、大阪湾の磯にはたくさんの種類のヤドカリがいますが、とりあえずはよく見る種類を紹介しました。